

日本基督教団 小倉東篠崎教会
受難節連祷会のご案内
— 「十字架のイエスに出会った人々」「レントの讚美歌」 —

一際厳しい寒さが続く中にも、梅の花がほころび始め、春が近づいてきていることを告げています。暖かく、いのちに輝く春が切ないほどに待ち遠しい季節となりました。皆様には、主のご恩寵のもと、いやます慰めの内に日々をお過ごしのことと、主に感謝いたします。

2月17日(水)は、灰の水曜日 Ash Wednesday です。この水曜日から、主のご受難を覚え、罪の悔い改めと贖いの御恵みに心を向ける季節、「受難節・レント」が始まります。灰の水曜日から聖土曜日に至る、日曜日を入れずに四十日となる大切な季節(四旬節)です。レントという言葉は元々、アングロサクソンの言葉 lencten に由来し、「春(の日の長さ length)」を意味します。つまり復活日・イースターを祝うための準備の季節でもあるということです。歴史的には、レントは改宗者による洗礼のための断食と準備の期間として始まりましたが、後に、すべての信徒による懺悔のための季節となりました。最初の主日には、サタンによる主イエスへの誘惑を、6週目の棕櫚の主日には、エルサレムへのキリスト勝利の入城とその後に続く受難と死を覚えつつ、わたしたちは礼拝を守ることであります。

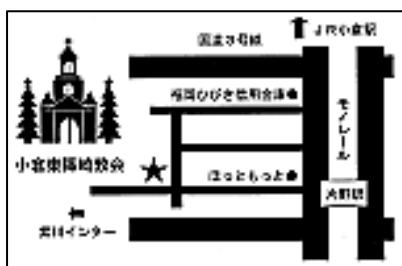
教会にとって最も大切なこの季節、今年も「受難節連祷会」を下記の通り開催いたします。今年のテーマは、「十字架のイエスに出会った人々」「レントの讚美歌」です。主イエスの十字架への道を、一緒に学び、味わいたいと願っています。どうぞふるってご参会ください。



記

日 時 2月17日～3月24日 毎週水曜日 午前10時00分～11時15分
会 場 教会1階 第二礼拝堂
内 容 (変更することもございます)

回	日 程	内 容
1	2月17日	灰の水曜日祈禱会(礼拝)
2	2月24日	マリア(ヨハネ 19:23-27) / 292番「勝利をたたえて」
3	3月3日	バラバ(マタイ 27:15-26) / 300番「十字架のもとに」
4	3月10日	百人隊長(マルコ 15:33-47) / 293番「救いぬしは罪もなしに」
5	3月17日	イスカリオテのユダ(マタイ 26:14-25, 47-56) / 306番「あなたもそこにいたのか」
6	3月24日	カヤパ(ヨハネ 18:12-27) / 313番「愛するイエス」
7	4月1日	受難週祈禱会I・聖水曜日



2021年1月17日

日本基督教団 小倉東篠崎教会

北九州市小倉北区東篠崎1丁目2-13

(モノレール片野駅西側徒歩3分) TEL 093-951-7199